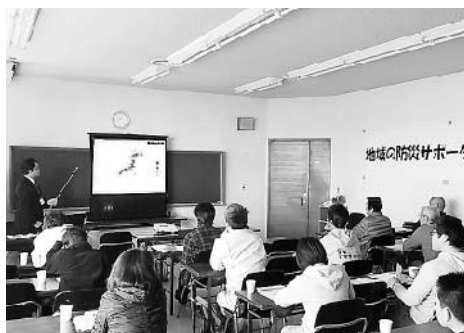


地域防災サポーター養成講座を開催！

災害や防災対策について一定の知識と技術を持った人材を育成することを目的とした「防災サポーター養成講座」が、2月1日から全3講座の内容で行われました。今年度は20の方が全過程を修了し、地域防災サポーターとしての町の認定を受けました。

第1講座では、高知地方気象台の皆さんが、自分たちの暮らしている地域は、どんな場所で何が起



第1講座 災害知識を学ぶ



第2講座 救命技術を学ぶ



第3講座 災害時に役立つ技術を学ぶ



Disaster Prevention Supporter

きようとしているのかなど、南海トラフ地震の仕組みや、日頃起こりやすい台風、大雨といった風水害などについて講義を行いました。

第2講座は普通救命講習。救命に関する知識と技能を身に付け行動できるよう、黒潮消防署員より、心肺蘇生法とAEDの操作について学びました。

第3講座では、阪神・淡路大震災を兵庫県淡路島で実際に体験し、消防団員として地域の災害対応に当たられた野島断層保存館副館長の米山正幸さんに、被災した直後の災害活動や、大きな災害時には日ごろの活動や地域のつながりがいかに大切かといった講話をして

いただきました。また実技講習として、日本防災士会高知支部の皆さんを講師に、搬送方法やロープワーク、身の回りにある物の便利な利用法など、災害時に地域で役立つ技術を学びました。

南海トラフ地震では、さまざまな被害が予想されますが、一人ひとりの備えが大きな効果を生み、備える人が増えることで安心して暮らせる地域社会となります。

今後も同講座の開催を予定していますので、今回参加されなかった皆さんも次の機会にぜひご参加いただき、災害に強いまちづくりを一緒に目指しましょう。

「黒潮消防署防災標語表彰式」を行いました！



防災標語は、黒潮町内の小学校4～6年生を対象に募集し、多数の応募作品が寄せられました。3月3日に表彰式が行われ、第20回の最優秀作品は、佐賀小学校の大谷咲那さんの「心がけ 火災0の日 続けよう」に決定しました。

この防災標語は黒潮消防署庁舎に掲げ、防災PRに活用していきます。

○このシリーズに関するお問い合わせ

【本庁】情報防災課 消防防災係

☎43-2188(直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係 ☎55-3113(直通)